

平成 21 年 8 月 19 日

各位

大阪市中央区瓦町三丁目 5 番 7 号
株式会社アドバンスクリエイト
代表取締役社長 濱田 佳治
(コード番号 8798)
(連絡先) 取締役常務執行役員経営管理本部長 村上 浩一
電話 06-6204-1193

第三者割当による自己株式の処分並びに業務・資本提携に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 8 月 19 日開催の当社取締役会において、下記のとおり第三者割当による自己株式の処分並びにライフネット生命保険株式会社と業務・資本提携を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

I 第三者割当による自己株式の処分

自己株式の処分要領

- | | |
|---------------|----------------------|
| (1) 処分株式数 | 普通株式 1,750 株 |
| (2) 処分価額 | 1 株につき 57,500 円 |
| (3) 処分価額の総額 | 100,625,000 円 |
| (4) 処分方法 | ライフネット生命保険株式会社に譲渡する。 |
| (5) 払込期日 | 平成 21 年 9 月 3 日 |
| (6) 処分後の自己株式数 | 4,278 株 |

1. 第三者割当による自己株式処分の目的

本自己株式の処分は、「保険市場（ほけんいちば）<http://www.hokende.com>」を統一ブランドとし、インターネットサイトをメインエンジンとして保険の販売をしている当社と、インターネットを主な販売チャネルとするライフネット生命保険株式会社は今後の事業展開に鑑み、それぞれの持つ経営資源を有効に活用すべく関係強化を図るための業務・資本提携を目的とするものであります。

本業務・資本提携は、インターネットを活用して、生命保険を「比較し、理解し、納得して」契約するというプロセスを充実させるという理念を共有した両社が、これまでの事業連携をさらに進め、保険比較情報の普及やネット生保市場の拡大に協力して取り組み、両社のシナジーの極大化を図ることを目的として、一層の関係強化を図るべく 1 億円程度を目処に相互に株式を保有する業務・資本提携を行うものであります。

2. 調達する資金の額及び使途

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

100,625,000 円

(2) 調達する資金の具体的な使途

自己株処分による調達資金は、ライフネット生命保険株式会社の普通株式の取得に全額充当する予定であります。

(3) 調達する資金の支出予定時期

平成 21 年 9 月

(4) 調達する資金使途の合理性に関する考え方

今回の自己株式の処分は、上記のとおり、ライフネット生命保険株式会社との関係強化により営業基盤の強化に繋げることが当社の企業価値向上に資するものと考えております。

従って、今回の資金使途には合理性があると考えております。

3. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）（単位：百万円）

| 決 算 期 | 平成 18 年 9 月期 | 平成 19 年 9 月期 | 平成 20 年 9 月期 |
|-----------------|--------------|--------------|--------------|
| 売 上 高 | 5,309 | 8,547 | 6,689 |
| 営 業 利 益 | △1,655 | 862 | 122 |
| 経 常 利 益 | △1,697 | 642 | △131 |
| 当 期 純 利 益 | △1,896 | 184 | △623 |
| 1 株当たり当期純利益 (円) | △17,776.89 | 1,636.22 | △5,639.77 |
| 1 株当たり配当金 (円) | — | 1,500.00 | — |
| 1 株当たり純資産 (円) | 33,754.04 | 38,232.76 | 29,656.59 |

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況

| 種 類 | 株 式 数 | 発行済株式数に対する比率 |
|--------------------------------|-----------|--------------|
| 発 行 済 株 式 総 数 | 112,391 株 | 100.0% |
| 現時点の転換価額（行使価額） における潜在株式数の総数 | 5,377 株 | 4.8% |
| 下限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数の総数 | — 株 | — % |
| 上限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数の総数 | — 株 | — % |

(3) 今回の自己株式処分の状況

| | |
|----------------|-----------------|
| 処 分 日 | 平成 21 年 9 月 3 日 |
| 調 達 資 金 の 額 | 100,625,000 円 |
| 処分時点における発行済株式数 | 112,391 株 |
| 処分時における潜在株式数 | 5,377 株 |

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

第三者割当増資

| | |
|----------------|------------------------------|
| 発 行 期 日 | 平成 19 年 2 月 1 日 |
| 調達資金の額 | 601,176,000 円（発行価額：75,147 円） |
| 募集時における発行済株式数 | 107,391 株 |
| 当初の資金使途 | 新規設立の損害保険子会社の設立にかかる運転資金。 |
| 支出予定時期 | 平成 19 年 2 月 |
| 現時点における充 当 状 況 | 全額損害保険子会社設立時の運転資金に充当いたしました。 |

(5) 最近の株価の状況

| | |
|---|-----------|
| 平成 18 年 9 月 期 末 (平成 18 年 9 月 29 日 終 値) | 151,000 円 |
| 平成 19 年 9 月 期 末 (平成 19 年 9 月 28 日 終 値) | 58,500 円 |
| 平成 20 年 9 月 期 末 (平成 20 年 9 月 30 日 終 値) | 69,900 円 |
| 直近 3 か月の終値平均 (平成 21 年 5 月 19 日～平成 21 年 8 月 18 日) | 57,552 円 |

4. 募集後の大株主及び持株比率

| 処分前（平成 21 年 6 月 30 日現在） | | 処分後 | |
|-------------------------|--------|-----------------|--------|
| 濱田 佳治 | 15.24% | 濱田 佳治 | 15.24% |
| (有)濱田ホールディングス | 9.60% | (有)濱田ホールディングス | 9.60% |
| あいおい損害保険㈱ | 9.34% | あいおい損害保険㈱ | 9.34% |
| アメリカンライフインシュアラン | 4.30% | アメリカンライフインシュアラン | 4.30% |
| スカンパニージーエイ・エヌエル | | スカンパニージーエイ・エヌエル | |
| 濱田 亜季子 | 3.61% | 濱田 亜季子 | 3.61% |
| 太陽生命㈱ | 3.25% | 太陽生命㈱ | 3.25% |
| 三井住友海上火災保険㈱ | 2.21% | 三井住友海上火災保険㈱ | 2.21% |
| 東京海上日動あんしん生命保険㈱ | 1.89% | 東京海上日動あんしん生命保険㈱ | 1.89% |
| 富国生命保険相互会社 | 1.77% | 富国生命保険相互会社 | 1.77% |
| ㈱フルスピード | 1.69% | ㈱フルスピード | 1.69% |

(注) 1. 処分前（平成 21 年 6 月 30 日現在）に、当社は自己株式 6,028 株（5.36%）を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

2. 処分後の大株主及び持分比率に変動はありません。

5. 業績への影響の見通し

今回の自己株式の処分による当社の今期の業績への影響は現時点では不明ではありますが、業績予想に開示が必要な変動が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

6. 処分条件等の合理性

(1) 処分条件（処分価額等）が合理的であると判断した根拠

処分価額は、当該処分に係る取締役会決議の直前日（平成21年8月18日）の大阪証券取引所（ハラクス市場）における当社普通株式の終値を基準に57,500円といたしました。

なお、当該株価は大阪証券取引所（ハラクス市場）における平成21年8月18日の終値59,300円に0.97（ディスカウント率3.0%）を乗じた額であります。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の自己株式の処分株式数は1,750株で当社の発行済株式数の1.56%と、一定の希薄化もたらすものの、取引先との関係強化も含めた企業価値の増大に資するものと考えております。

これらの点から、処分数量及び株式の希薄化の規模については合理性があると考えております。

7. 処分先の選定理由

(1) 処分先の概要

| ① 商 号 | ライフネット生命保険株式会社 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|--|-----|------|---------------|--------|------------------|--------|----------|--------|----------|-------|-------------------------|-------|--------------------------|-------|---------------------------|-------|-----------|-------|-----------------------|-------|-----------|-------|
| ② 事 業 内 容 | 生命保険業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 設 立 年 月 日 | 平成18年10月23日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 本 店 所 在 地 | 東京都千代田区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 出口 治明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥ 資 本 金 | 6,600,100,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦ 発 行 済 株 式 数 | 33,717株 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧ 純 資 産 | 11,139百万円（平成21年3月31日現在） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨ 総 資 産 | 11,412百万円（平成21年3月31日現在） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑩ 決 算 期 | 3月31日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑪ 従 業 員 数 | 48名（平成21年3月31日現在） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑫ 主 要 取 引 先 | 該当事項はありません。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑬ 大株主及び持株比率 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>株主名</th> <th>出資比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マネックスグループ株式会社</td> <td>18.54%</td> </tr> <tr> <td>あすかDBJ投資事業有限責任組合</td> <td>18.54%</td> </tr> <tr> <td>三井物産株式会社</td> <td>14.24%</td> </tr> <tr> <td>株式会社新生銀行</td> <td>9.64%</td> </tr> <tr> <td>株式会社セブン&アイ・フィナンシャル・グループ</td> <td>9.64%</td> </tr> <tr> <td>NF Japan Investors, Ltd.</td> <td>4.94%</td> </tr> <tr> <td>資産管理サービス信託銀行株式会社(金銭信託課税口)</td> <td>4.94%</td> </tr> <tr> <td>株式会社朝日ネット</td> <td>4.94%</td> </tr> <tr> <td>Globis Fund III, L.P.</td> <td>3.86%</td> </tr> <tr> <td>株式会社リクルート</td> <td>3.71%</td> </tr> </tbody> </table> | 株主名 | 出資比率 | マネックスグループ株式会社 | 18.54% | あすかDBJ投資事業有限責任組合 | 18.54% | 三井物産株式会社 | 14.24% | 株式会社新生銀行 | 9.64% | 株式会社セブン&アイ・フィナンシャル・グループ | 9.64% | NF Japan Investors, Ltd. | 4.94% | 資産管理サービス信託銀行株式会社(金銭信託課税口) | 4.94% | 株式会社朝日ネット | 4.94% | Globis Fund III, L.P. | 3.86% | 株式会社リクルート | 3.71% |
| 株主名 | 出資比率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| マネックスグループ株式会社 | 18.54% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| あすかDBJ投資事業有限責任組合 | 18.54% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 三井物産株式会社 | 14.24% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社新生銀行 | 9.64% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社セブン&アイ・フィナンシャル・グループ | 9.64% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| NF Japan Investors, Ltd. | 4.94% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資産管理サービス信託銀行株式会社(金銭信託課税口) | 4.94% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社朝日ネット | 4.94% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Globis Fund III, L.P. | 3.86% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社リクルート | 3.71% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | |
|--------------------|-------------|---|------------|
| ⑭ 主要取引銀行 | 三井住友銀行 | | |
| ⑮ 上場会社と 割当先の関係等 | 資本関係 | 該当事項はありません。 | |
| | 取引関係 | 当社はライフネット生命保険株式会社の生命保険の募集代理店業務を行っております。 | |
| | 人的関係 | 該当事項はありません。 | |
| | 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 | |
| ⑯ 最近3年間の業績(注1) | (単位：百万円) | | |
| 決算期 | 平成19年3期 | 平成20年3期 | 平成21年3期 |
| 経常収益 | - | - | 248 |
| 経常利益 | - | - | △1,368 |
| 当期純利益 | - | - | △1,372 |
| 1株当たり当期純利益(円) | - | - | △40,711.52 |
| 1株当たり配当金(円) | - | - | - |
| 1株当たり純資産(円) | - | - | 329,789.37 |

(注1) ライフネット生命保険株式会社は、平成21年3月期より開業しているため、それ以前の業績については記載しておりません。

(2) 処分先を選定した理由

当社の企業価値の向上のために、当社とライフネット生命保険株式会社の持つ経営資源を有効に活用しシナジー効果の極大化を図るべく資本提携により更なる関係強化を図ることが重要であると考え、選定いたしました。

(3) 処分先の保有方針

当社は、上記処分先から、処分する株式の保有方針について、業務資本提携契約に基づき、中長期的に保有することを確認しております。

なお、当社は、当該自己株式の処分先であるライフネット生命保険株式会社との間で、当該株式の全部または一部を譲渡した場合には、当社に書面により通知を受けることとしております。

II 業務・資本提携

1. 提携の趣旨及びその内容

(1) 業務・資本提携の目的

当社とライフネット生命保険株式会社は、2008年7月にサイト連携を実現し、他社の保険商品が掲載された保険比較サイトに、生命保険会社自らがリンクを通じてお客さまを案内し、商品比較を促進するという画期的な取り組みを開始しました。さらに、昨年10月には生命保険募集代理店契約を締結し、現在は双方向の案内を実施しております。

本業務・資本提携は、「I 第三者割当により自己株式の処分 1 第三者割当による自己株式処分の目的」にも記載しておりますとおり、これまでの事業連携をさらに進め、保険比較情報の普及やネット生保市場の拡大に協力して取り組むものであります。

(2) 業務提携の内容

具体的な協業分野としては、以下を予定しております。

- ① アドバンスクリエイトによる、ライフネット生命の生命保険商品の販売促進
- ② インターネットの活用によって生命保険市場全体の発展を目指す協業施策（広報活動を含む）
- ③ 生命保険商品を比較し、理解し、納得して契約するプロセスを協力して実現するその他の施策
- ④ アドバンスクリエイトのグループ会社各社との事業連携

また、両社は上記の協業分野以外の取り組みについても、今後、継続的に検討を進めてまいります。

(3) 資本提携の内容

両社のパートナーシップをより強固なものとするために、下記の方法により1億円程度を目処に相互に株式を保有する資本提携を図ります。

① 当社によるライフネット生命保険株式会社の株式の取得

- ・株式取得数： 167株
- ・取得価額： 1株あたり60万円
- ・取得方法： 株式会社ドリームインキュベータの保有する株式の譲渡
- ・取得後の持株比率： 0.50%

② ライフネット生命保険株式会社による当社株式の取得

- ・株式取得数： 1,750株
- ・取得価額： 1株あたり57,500円
- ・取得方法： 自己株式の処分
- ・取得後の持株比率： 1.56%

2. 業務提携先の概要

「I 第三者割当による自己株式の処分7. 処分先の選定理由（1）処分先の概要」に記載のとおりであります。

3. 日程

平成21年8月19日 取締役会決議

平成21年8月19日 両社による資本・業務提携契約書締結

平成21年9月3日 株式譲渡約定日（予定）

4. 業績への影響の見通し

本件資本・業務提携による数値的効果は現時点では明らかではありませんが、今後両社は、提携シナジーの極大化を図ってまいり所存であります。その結果、業績予想に開示が必要な変動が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上

なお、以上の業務・資本提携の内容詳細につきましては本日、両社で共同リリースしておりますのでご参照願います。

(ご参考)

※ニュースリリース

【日本最大級の保険比較サイト『保険市場』を運営するアドバンスクリエイトとネット生保のライフネット生命保険が資本業務提携に合意】

〔参考〕

2009年8月19日

各位

株式会社アドバンスクリエイト
ライフネット生命保険株式会社日本最大級の保険比較サイト『保険市場』を運営するアドバンスクリエイトと
ネット生保のライフネット生命保険が資本業務提携に合意

生命保険を「比較し、理解し、納得して」契約するというプロセスを協力して実現

ライフネット生命保険株式会社 (URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>) 本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 出口治明、以下「ライフネット生命」と、日本最大級の保険比較サイト『保険市場(ほけんいちば)』(URL: <http://www.hokende.com/>) を運営する株式会社アドバンスクリエイト(本社: 大阪府中央区、代表取締役社長: 濱田佳治、以下「アドバンスクリエイト」) は、このたび、資本業務提携契約を締結し、保険会社(メーカー)と保険募集代理店(チャネル)の協力により、お客さまが生命保険を「比較し、理解し、納得して」契約するというプロセスを実現していくことに合意いたしましたので、お知らせいたします。あわせて、両社は株式を相互に保有することにより、パートナーシップを強化し、両社の企業価値拡大に向けた協力体制を確立してまいります。

1. 資本業務提携の目的

アドバンスクリエイトは、「保険市場(ほけんいちば)」を統一ブランドとするインターネットサイトをメインエンジンとし、保険ショップ・テレマーケティング等の多様な「販売チャネル」へとお客さまを導く「Web to Real」の効率的な販売システムを構築しております。特に、日本最大級の保険比較サイトである『保険市場(ほけんいちば)』(URL: <http://www.hokende.com/>) は、月間ユニークユーザ数100万以上、取り扱い保険会社数60社、掲載商品数172商品(以上、2009年7月末現在)に達し、生命保険を比較検討し、自分に最適の商品を契約したいという消費者のニーズの高まりに対応してきました。

ライフネット生命は、インターネットを主な販売チャネルとすることで、24時間×365日いつでも申し込み可能とすると同時に、販売・事務コストを徹底して削減し、死亡保険では働き盛りの20歳～40歳で、わが国で最低水準の保険料を実現しました。また、2008年11月には、生命保険料のうち生命保険会社の運営経費に相当する『付加保険料』と、保険料の原価に相当する『純保険料』の内訳を全面的に開示するなど、生命保険の比較情報の発展に取り組んできました。

アドバンスクリエイトとライフネット生命は、2008年7月にサイト連携を実現し、他社の保険商品が掲載された保険比較サイトに、生命保険会社自らがリンクを通じてお客さまを案内し、商品比較を促進するという画期的な取り組みを開始しました。さらに、昨年10月には生命保険募集代理店契約を締結し、現在は双方向の案内を実施しています。

本資本業務提携は、インターネットを活用して、生命保険を「比較し、理解し、納得して」契約するというプロセスを充実させるという理念を共有した両社が、これまでの事業連携をさらに進め、保険比較情報の普及やネット生保市場の拡大に協力して取り組むものです。

2. 資本業務提携の背景：「わかりにくい」生命保険への不満と、比較情報への高いニーズ

2008年9月に実施された、ライフネット生命の独自調査^{※1}では、「生命保険料は高いと痛感しているが、内容は理解できていない」、「わかりにくい生命保険に対する不安や不満」という生命保険加入者の実態や、「今後の検討・加入で利用したい情報源はインターネットがトップ」という傾向が明らかになっています。

さらに、2009年4月の共同調査^{※2}では、約7割の方が日本における生命保険の比較情報を『不足していると思う』（「不足していると思う」22.8%、「やや不足していると思う」45.3%の合計68.1%）と回答しており、生命保険の比較情報への高いニーズが伺えます。

このようなお客さまのニーズに対し、両社は、インターネットを活用した生命保険の比較・理解を協力して促進することにより、生命保険市場の発展に貢献してまいります。

※1: 別紙(1)『生命保険加入者1,000名に聞く 生命保険加入実態調査』(2008年9月実施) — 抜粋を参照

※2: 別紙(2)『ネット生保に関する調査』(2009年4月実施) — 抜粋を参照

(参考) ライフネット生命の見積り画面における、アドバンスクリエイトの保険比較サイト『保険市場』へのリンク



The screenshot shows the LIFENET insurance quote interface. It features a navigation bar with links to '生命保険商品のご案内', 'ライフステージ別おすすめプラン', '知らなきゃ損の保険のしくみ', and 'ライフネット生命会社情報'. The main content area is titled '生命保険見積り' and includes a search bar for birth date and gender. Below this, there are two main insurance options: '死亡保険 (定期)' and '医療保険 (終身)'. Each option has a table of specifications and a monthly premium. The '死亡保険' table shows a 3,000万 yen policy with a 10-year term for 3,484 yen per month. The '医療保険' table shows a 5,000 yen daily hospital benefit with a 60-day limit for 1,661 yen per month. A summary box at the bottom right shows a total monthly premium of 5,145 yen. On the right side, there are additional sections for '見積り' (quote), '資料請求(無料)' (free information request), and 'よくあるご質問' (FAQ).

| 被保険者 (保険の対象となる方) | 生年月日 | 性別 |
|------------------|-------------------|----|
| | 1979(昭和54)年 5月 5日 | 男性 |

| 死亡保険 (定期) | 保険金額 | 保険期間 | 月額保険料 |
|-----------|---------|------|--------|
| | 3,000万円 | 10年 | 3,484円 |

| 医療保険 (終身) | 入院給付金日額 | 1入院の支払限度日数 | 手術給付金 | 保険期間 | 月額保険料 |
|-----------|---------|------------|-------|------|--------|
| | 5,000円 | 60日 | なし | 終身のみ | 1,661円 |

月額保険料 合計: 5,145円

3. 業務提携の概要

具体的な協業分野としては、以下を予定しております。

- (1) アドバンスクリエイトによる、ライフネット生命の生命保険商品の販売促進
- (2) インターネットの活用によって生命保険市場全体の発展を目指す協業施策(広報活動を含む)
- (3) 生命保険商品を「比較し、理解し、納得して」契約するプロセスを協力して実現するその他の施策
- (4) アドバンスクリエイトのグループ会社各社との事業連携

また、両社は上記の協業分野以外の取り組みについても、今後、継続的に検討を進めていきます。

4. 資本提携の概要

両社のパートナーシップをより強固なものとするために、以下の方法により相互に株式を保有いたします。

- (1) アドバンスクリエイトによるライフネット生命株式の取得
 - 株式取得数: 167 株
 - 取得価額: 1 株あたり 60 万円
 - 取得方法: 株式会社ドリームインキュベータの保有する株式の譲渡
 - 取得後の持株比率: 0.50%
- (2) ライフネット生命によるアドバンスクリエイト株式の取得
 - 株式取得数: 1,750 株
 - 取得価額: 1 株あたり 57,500 円
 - 取得方法: 自己株式の処分
 - 取得後の持株比率: 1.56%

ライフネット生命について URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>

ライフネット生命保険は、相互扶助という生命保険の原点に戻り、「どこよりも正直な経営を行い、どこよりもわかりやすく、シンプルで便利で安い商品・サービスの提供を追求する」という理念のもとに設立された、インターネットを主な販売チャネルとする新しいスタイルの生命保険会社です。インターネットの活用により、高い価格競争力と24 時間いつでも申し込み可能な利便性を両立しました。徹底した情報開示やメール・電話・対面での保険相談などを通じて、お客さまに「比較し、理解し、納得して」ご契約いただく透明性の高い生命保険の選び方を推奨し、「生命(いのち)のきずな＝ライフネット」を世の中に広げていきたいと考えています。

アドバンスクリエイトについて URL: <http://www.advancecreate.co.jp/>

アドバンスクリエイトは「お客様が最適・快適な購買環境で、簡単便利に保険を購入いただく」ことを目標と掲げ、日本最大級の保険比較サイト「保険市場(ほけんいちば)」を中心に、検索エンジンや大手ポータルサイトから個人のブログまで、1 万を超えるネット上の様々なサイトに露出することで、不況下だからこそより多くのお客様に「生活防衛」として保険見直しサービスをご提供しております。また、当社のリアル店舗である「保険市場」と情報共有を図ることで、より深く知識を得たい・相談したいと考えるお客様には店舗をご案内し、通信販売をご希望のお客様にはコールセンターを、また簡略化をご希望のお客様にはネット完結型商品をと、ますます多様化するお客様のあらゆる要望にお応えできる、お客様本位の取り組みをまいります。

会社及び商品の詳細は <http://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧下さい。
お客さまの問い合わせ窓口：TEL 0120-205566
受付時間：平日 9 時～22 時、土曜日 9 時～18 時、(年末年始、日曜、祝日は除く)

本件に関するお問い合わせ先
ライフネット生命保険株式会社 広報
03-5216-7900

株式会社アドバンスクリエイト
取締役 常務執行役員 経営管理本部長 村上 浩一
06-6204-1193

別紙(1)『生命保険加入者 1,000 名に聞く 生命保険加入実態調査』(2008 年 9 月実施)- 抜粋

ライフネット生命が 2008 年 9 月に実施した生命保険加入者 1,000 名を対象としたアンケート調査では、以下のような生命保険加入者の実態が明らかになりました。

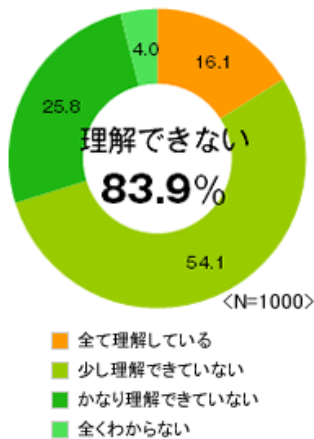
1. 生命保険料は高いと痛感、しかし理解できていない

加入している生命保険の内容をどの程度理解しているかを聞いたところ、その内容を「全て理解している」人はわずか 16.1%で、83.9%の人は生命保険の内容を完全には理解できていません。

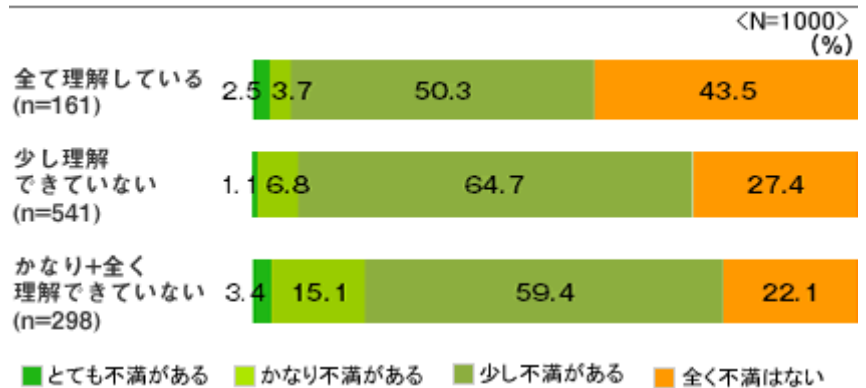
2. わかりにくい生命保険に不安と不満。保険内容を十分に理解できないことが原因か

保険の内容を全て理解している人では、保険の内容に「全く不満がない」と答える人が 43.5%を占めていますが、理解できていない人ほど不満度はアップ。保険内容を十分に理解できないことが、不安と不満の要因となっているようです。

加入している生命保険の内容の理解度



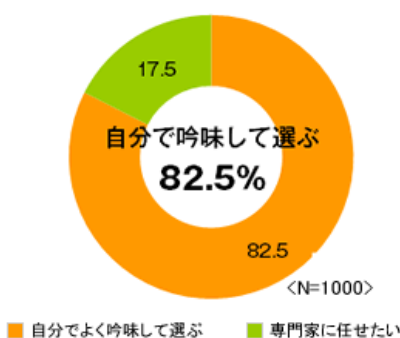
保険の理解度と満足度の関係



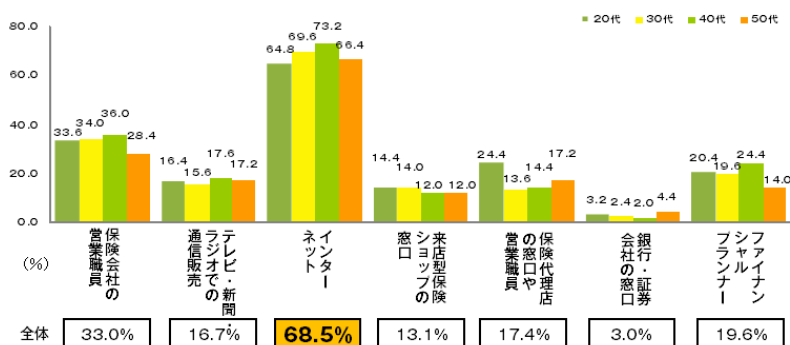
3. 生命保険は「自分で吟味して選びたい」という自律派が8割を超える。今後の検討・加入で利用したい情報源はインターネットがトップに

生命保険選びを「専門家に任せたい」人は17.5%で、8割以上の人が「自分で吟味して選びたい」(82.5%)と答えています。また、今後の生命保険の検討・加入で利用したい情報源では「インターネット」(68.5%)が全世代ともにトップで、「保険会社の営業職員」(33.0%)を大きく引き離しています。

生命保険の選び方



今後、生命保険の検討・加入で利用したい情報源（複数回答）



調査概要:

| | |
|---------|---|
| 調査対象 | 株式会社マクロミルのモニター会員を母集団とする、個人契約の生命保険に被保険者として加入している20代～50代の男女 |
| 調査期間 | 2008年9月2日～9月3日 |
| 調査方法 | インターネットリサーチ |
| 調査地域 | 全国 |
| 有効回答数 | 1,000サンプル |
| サンプル抽出法 | 年代を均等に割付 |
| 実施機関 | 株式会社マクロミル |

本調査の詳細については、ライフネット生命の2008年10月28日付ニュースリリース『生命保険加入者1,000名に聞く 生命保険加入実態調査』をご参照ください。

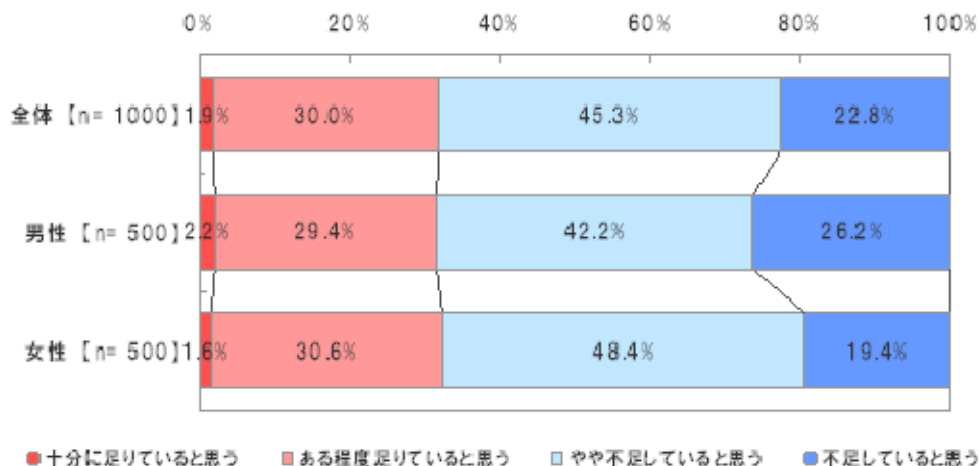
(URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/newsrelease/2008/1233.html>)

別紙(2)『ネット生保に関する調査』(2009年4月実施) - 抜粋

約7割の方が、生命保険の比較情報量の不足を感じている

ライフネット生命とSBIアクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 木村真輔)が2009年4月に実施した「ネット生保に関する共同調査」において、20代~50代の男女1000名に対し、現在の日本での生命保険の比較情報量についてどのように感じているのかを単一回答形式で聞いたところ、『足りていると思う』(「十分に足りていると思う」1.9%、「ある程度足りていると思う」30.0%の合計)と回答したのは31.9%となりました。一方『不足していると思う』(「不足していると思う」22.8%、「やや不足していると思う」45.3%の合計)と回答したのは68.1%という結果となり『不足していると思う』が『足りていると思う』の数値を36.2ポイントと大きく上回る結果となりました。

現在日本での生命保険の比較情報の量についてどのように感じますか？
(単一回答形式)



調査概要:

| | |
|-------|---|
| 調査対象 | ネットエイジアリサーチのモバイルモニター会員を母集団とする 20代~50代の男女1,000名を対象 |
| 調査期間 | 2009年4月10日~4月14日 |
| 調査方法 | モバイルリサーチ |
| 調査地域 | 全国 |
| 有効回答数 | 1,000サンプル |
| 実施機関 | ネットエイジア株式会社 |

本調査の詳細については、ライフネット生命の2009年4月23日付ニュースリリース『~業界初、「ネット生保に関する共同調査」~』をご参照ください。

(URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/newsrelease/2009/1683.html>)

以上